

# 令和3年12月3日(金)静岡新聞朝刊掲載

会が現行再編すること、評価し、り止めた。長と市議、がくがく、龍区が確、い議論を、最終的に注、龍区を重、を評価し、

促進を業、事業者へ、団体旅行、函る旅行、金につい、引き続き、呼び掛け、(宋文之)

**望**

**突出**

ると、県、に感染症、を目標、野副知事、が有力な、

県はこのほど、救急医療と産科医療の功業者に対する厚生労働大臣表彰の伝達式を県庁で行った。救急医療では浜松医療センター(浜松市中区)、産科医療では静岡赤十字病院(静岡市葵区)に表彰状が贈られた。例年は「救急の日」(9月9日)に合わせて厚生労働省が表彰式を行うが、本年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止された。伝達式では県の石田貴健康福祉部長が、浜松医療センターの海野直樹院長と静岡赤十字病院第一産婦人科の根本泰子部長に表彰状を授け、感謝の言葉を述べた。

**2病院に厚労大臣表彰**  
 県庁で伝達式 救急・産科医療 貢献



石田貴部長(中央)から表彰状の伝達を受けた2病院の代表者＝県庁

浜松医療センターは1973年に救急告示医療機関の認定を受け、82年には重篤な症状の患者を24時間体制で受け入れる救命救急センターを設置した。浜松市を中心とした県西部の拠点として、年間約1万3千人の救急患者を受け入れている。静岡赤十字病院は33年の病院設立以来、88年間にわたり地域の産科医療を支えた。2007年には市内初の助産師外来を立ち上げ、産前、産後の支援充実などに力を入れている。

走る力で 元気にし

**12.4 SAT START**

**10:00**

SBSテレビ アット工

